

「静岡市元気いきいき！シニアソーター事業」  
6,000人のボランティアが活躍しています！

【静岡市元気いきいき！シニアソーター事業とは】

65歳以上のシニア世代の皆さん、介護施設などで地域貢献活動を行った時間に応じてポイントが貯まり、静岡市の地場産品と交換できる事業です。  
あなたも登録してみませんか？

問合せ／ボランティア・市民活動センター静岡 TEL.054-254-6330



介護施設にてハーモニカを披露するシニアソーターの様子



I N F O R M A T I O N

**市民交流まつりを開催します！**

ボランティアや福祉団体が一堂に集い開催されるお祭りです！活動紹介、福祉体験やステージ発表、自主製品販売など、笑顔と楽しいことでいっぱいとなる一日です。ご来場お待ちしています♪

**inはーとぴあ清水**

とき／2月4日(日) 10:00～15:30  
ところ／はーとぴあ清水(清水区宮代町)  
問合せ／ボランティア・市民活動センター清水 TEL.054-371-0290

**in中央福祉センター**

とき／2月17日(土) 10:00～15:00  
ところ／静岡市中央福祉センター(葵区内町)  
問合せ／ボランティア・市民活動センター静岡 TEL.054-254-6330

**平成29年度 子育て支援講座のご案内**

～あなたもファミリー・サポート・センター まかせて会員になりませんか？～  
自宅で預かる子育て支援に興味のある方、「ファミサポ」で活動してみませんか？  
とき／1月23日(火)、25日(木)、31日(水)  
2月1日(木)、7日(水)または8日(木)  
(全5日)  
※別の回と組み合わせて受講できます。

ところ／有度生涯学習交流館(清水区草薙一里山)他  
問合せ／静岡市ファミリー・サポート・センター 静岡 TEL.054-254-2283  
清水 TEL.054-355-3333

**テレビ番組などでおなじみの先生が子どもと脳について講演します**

第18回静岡市子育て講演会を開催します。  
◆テーマ 「子どもの脳をいかに育むか」  
◆講師 脳科学者 澤口俊之氏  
とき／1月27日(土) 13:30～15:00



ところ／清水テルサ(清水区島崎町)  
※託児あり(先着順)  
参加費／無料(事前申込必要)  
申し込み／清水中央子育て支援センター TEL.054-355-3366

**移動支援ボランティア入門講座のご案内**

高齢者の地域生活課題のひとつである、『移動支援』について、地域での運転ボランティア活動に興味・関心のある方を対象に、運転ボランティアとして必要な知識や心構え、技術などを学びます。

とき／1月26日(金)～2月23日(金)全4回  
ところ／北部生涯学習センター美和分館「アカデ美和」(葵区安倍口団地)  
締切／平成30年1月19日(金)まで  
申し込み／TELまたはFAXにて、下記まで  
問合せ／葵区地域福祉推進センター TEL.054-249-3183  
TEL.054-209-0128

**平成30年度静岡県立静岡視覚特別支援学校高等部保健理療科 入学者募集**

社会復帰を目指す方のために、あんマッサージ指圧師の国家試験の受験資格を得得するコースがあります。

入学相談や視覚障がいに関する相談も受付中です。お気軽にご相談ください。

対象／・両眼視力がおおむね0.3未満の方  
・視力以外の視機能障がいが高度な方(視野狭窄、複視など)  
・近い将来、視力が著しく減退するおそれがある方  
※年齢制限なし  
※授業料などは無料です

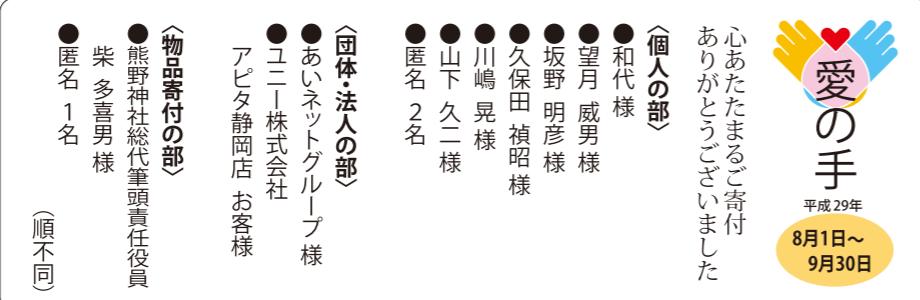
問合せ／静岡県立静岡視覚特別支援学校(駿河区曲金6丁目) TEL.054-283-7300

**「歳末たすけあい募金」にご協力をお願いします**

運動期間 12月1日～12月31日

生活に困っている方々や障がいをもち施設を利用する方々、身寄りのない子どもたちが、明るいお正月を迎えるよう地域で支えあう「たすけあい」の運動です。皆さまの温かいご支援、ご協力をよろしくお願いします。

問合せ／静岡市共同募金委員会事務局 TEL.054-255-7127



**窓口のご案内**

- 静岡市社会福祉協議会事務局(静岡市中央福祉センター内) 葵区内町1-1 TEL.054-254-5213 FAX.054-252-2420
- 葵区地域福祉推進センター(静岡市地域福祉交流プラザ内) 葵区城東町24-1 TEL.054-249-3183 FAX.054-209-0128
- 駿河区地域福祉推進センター(静岡市南部生涯学習センター敷地内) 駿河区南八幡町25-21 TEL.054-280-6150 FAX.054-286-9545
- 清水区地域福祉推進センター(はーとぴあ清水内) 清水区宮代町1-1 TEL.054-371-0292 FAX.054-367-2460
- 同 (白銀すこやかセンター内) 清水区蒲原721-4 TEL.054-385-5554 FAX.054-385-5682
- 同 (由比保健福祉センター内) 清水区由比北田450 TEL.054-376-0294 FAX.054-376-0416

静岡市社会福祉協議会  
広報紙

# みんなの 福祉の輪 しづおか

広げよう福祉の輪  
つなげよう地域の輪

☆静岡市社会福祉協議会ホームページアドレス

<https://www.shizuoka-shakyo.or.jp> Eメール info@shizuoka-shakyo.or.jp

編集・発行●静岡市社会福祉協議会  
発行部数●263,000部

12  
vol.86



ひとりひとりのお客さんと向き合い  
おいしいパンを作り続けます

**今号の表紙**

「清水あすなろ福祉社会 ともの家」(清水区)

毎年12月3日～9日は障害者週間として、障がいや障がいのある人に対する関心や理解を深めるための啓発が行われています。

表紙とコラム欄には「ともの家」で働く皆さんの様子を取り上げました。

パンや焼き菓子づくりに真剣に取り組む表情は、まさに「職人」の顔です。  
(詳しくは7ページをご覧ください)

**福祉のまちづくりをめざして**

高齢者支援 住み慣れた地域でいつまでも暮らすお手伝い P2

子育て支援 児童クラブでたのしく、あんしん、あんぜん遊びにおいてよ！子育て支援センター P4

「成年後見制度」の無料面接相談を実施しています P5

民生委員制度創設100年を振り返る〈第4回〉 P5

福祉のおまつりが開催されました P6

第38回 静岡ふれあい広場 福祉のまつり2017 P6

『広げよう福祉の輪』まちのパン屋さんとして勝負したい!! P7

（清水あすなろ福祉会 ともの家）

# 福祉のまちづくりをめざして

子どもも、お年寄りも、障がいのある方もない方も、住民一人ひとりが住み慣れた場所で、安心して健やかに暮らしていくために必要なものは何でしょうか。

静岡市社協では、「誰もが安心して暮らすことできる地域社会」の実現を目指し活動をしています。

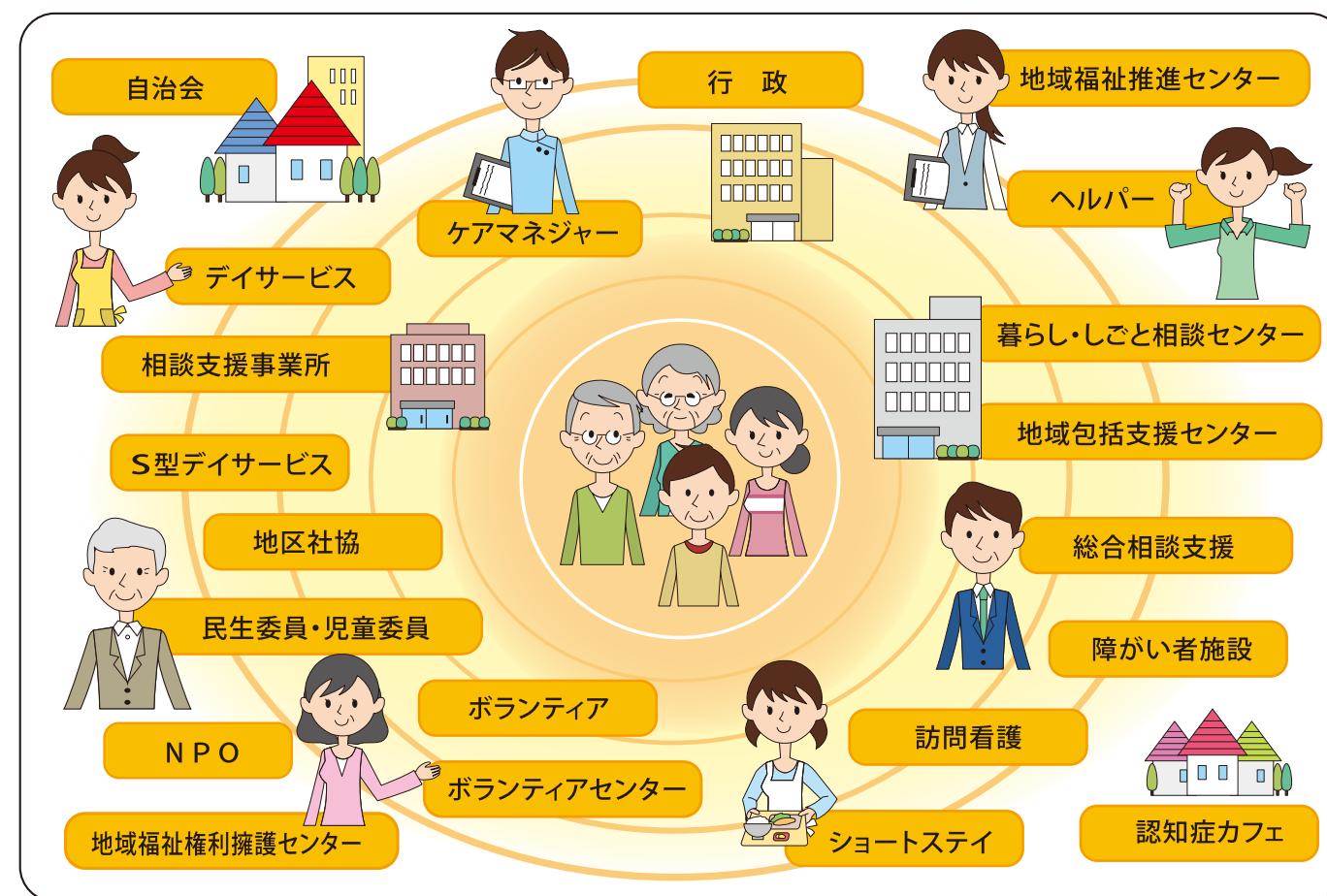
そのためには、介護や子育て支援といった制度やサービスが整備されていること、人々の福祉への関心や理解があること等が必要です。また、下図の関係機関、組織、団体が連携し、地域福祉の実現に協力しあうことが大切となります。

今号では、本会が行う高齢者支援や子育て支援の各サービスを紹介し、安心して暮らすことのできる地域社会について考えていきます。



## 福祉のまちづくりのネットワーク

ふだんのくらしのしあわせのために、様々な人が地域で活動をしています



## 高齢者支援

# 住み慣れた地域でいつまでも暮らすお手伝い

近年、核家族化や介護者の高齢化などにより、介護力の低下が課題となっています。また、介護が長期化・重度化することで、家族だけすべてを担うことが難しくなっています。

介護保険制度は、そのような状況を社会全体で支えあう仕組みです。介護が必要になった人、介護をする人が共に尊厳と生きがいを持ち、住み慣れた地域で「いつまでも自分らしく生きる」ことができるこことを目指しています。

静岡市社協では、「訪問看護」「訪問介護（ホームヘルパー）」「訪問入浴」「通所介護」「居宅介護支援（ケアマネジャー）」「短期入所生活介護」といった介護サービス事業を行なっていますが、専門職による支援だけでなく、関連機関との連携やボランティアなど地域の担い手も大きな力となっています。



ディサービスでの日本航空高校の生徒さんによるハンドマッサージ実習

## 「介護でつなぐ」ふだんの暮らしのお手伝い

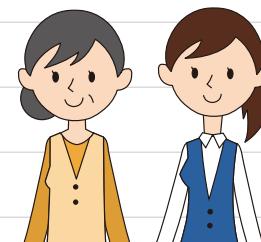
### Aさん家族(寝たきりのAさん／妻／長男)のケース

介護事業以外の事業所と連携し、住み慣れた地域で暮らすご家族がいます。ケアマネジャーが、寝たきりのAさんの支援のために自宅に伺った際、ひきこもりの息子さんがいることや、奥さんあての督促状で金銭管理能力に問題があることなどがわかりました。

そこで、地域包括支援センターや地域福祉権利擁護センターの職員や、市役所、福祉施設などに相談した結果、借金の完済や息子さんの障がい者施設の利用につながりました。Aさん本人もヘルパー支援やショートステイを利用しながら、今も家族と一緒に自宅での生活を続けています。

### 《今回の事例に関わった人・施設》

- ・ケアマネジャー／ホームヘルパー／社会福祉士
- ・地域包括支援センター／地域福祉権利擁護センター
- ・障害者支援課(区役所)／相談支援事業／障がい者施設



お問い合わせ先 / 介護事業課 TEL.054-253-9373



## 子育て支援

現在、子どもを取り巻く環境が大きく変わり、テレビや新聞でもその問題がよく取り上げられます。

静岡市社協では、どの様に環境が変わっても、子ども達がすくすく育っていくことを望み、子どもの育成や親の就労などを支援しています。

### 児童クラブでたのしく、あんしん、あんぜんに



番町児童クラブ

放課後児童クラブは、放課後または夏休み等の学校がお休みの日に、仕事などで保護者が家庭にいない小学生を対象に、保護者がお迎えに来るまでの時間、子ども達同士で楽しく過ごす所です。

あいさつや片付け、手洗いうがい、宿題に取り組む等の生活習慣を身に付けたり、集団遊びや自由遊びを通じて、お友達と仲良くなったり、異学年で交わり、社会性を学んでいます。学校の教室での姿とは違い、子ども達はとても賑やかで、とてもものびのびしています。

児童クラブには、「支援員」という、子どもを育成支援する職員がいます。保護者の安心のため、子ども達の笑顔のため、支援員は日々がんばっています。

#### ●児童クラブ 主任支援員 / 前田千晴

子ども達が安心して楽しく過ごせることを第一に考えています。子ども自身がやりたいことを見つけ、やりたいことができる環境づくりをしています。

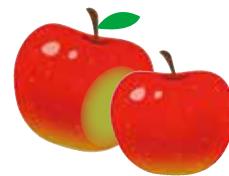
ひとりひとりが一生懸命に何かに取り組む姿を見たびに、子どもの健気な姿に嬉しさをもらい、やりがいを感じています。

※児童クラブには入会要件があります。詳しくは下記までお問合せください。

### 遊びにおいてよ！ 子育て支援センター

中央子育て支援センターの子育て交流サロンは、すべての子どもたちがすくすく育つよう、就学前のお子さんが保護者と一緒に無料で利用できる施設です。

清水中央子育て支援センター（清水区島崎町）でも、リンゴの木のある庭をはじめ、たくさんのおもちゃ、講座、遊びの会や保育士による相談などで子育てを応援しています。



#### ●清水 子ども未来サポーター / 村田直子

交流サロン「すくすく」で遊んだりおしゃべりをする中で、明日からの子育てのヒントが見つかるといいなと思うながら、あたたかく家庭的な雰囲気づくりを心掛けています。

赤ちゃんや子どもはもちろん、ママ達もほっと楽しめるすくすくタイムも毎日行っています。ぜひ遊びにきてくださいね。



清水中央子育て支援センター・子育て交流サロン

ご連絡・お問い合わせ先 / 施設サービス課 TEL.054-273-8133

## 「成年後見制度」の無料面接相談を実施しています

静岡市社協では、静岡県弁護士会、リーガルサポート静岡支部、静岡県社会福祉士会の協力を得て、無料面接相談を実施しています。

「成年後見の申立手続きを知りたい」「一人暮らしの母が訪問販売で高額な商品を買わされた。今後のことが心配」など、成年後見制度に関する相談を弁護士、司法書士、社会福祉士が複数で対応します。



#### ◆地域福祉交流プラザ会場

##### 相談日

平成29年 12月25日（月）  
平成30年 1月22日（月）  
2月26日（月）  
3月26日（月）

●時間／いずれも 13:30～16:30  
(相談時間は各1時間)  
●会場／地域福祉交流プラザ 1階  
第1会議室（葵区城東町24-1）

#### ◆はーとぴあ清水会場

##### 相談日

平成29年 12月14日（木）  
平成30年 1月11日（木）  
2月 8日（木）  
3月 8日（木）

●時間／いずれも 13:30～16:30  
(相談時間は各1時間)  
●会場／はーとぴあ清水 2階  
相談室（清水区宮代町1-1）

- 相談無料です
- ※事前予約制
- お申込み方法・  
お問い合わせは  
地域福祉権利擁護センター  
**TEL.054-273-8090**
- お気軽にご連絡ください

静岡市社協では日常生活自立支援事業および法人後見事業を実施しています

#### ◆日常生活自立支援事業

認知症や知的障がい、精神障がいなどにより、一人では日常の生活に不安のある方が地域で安心して生活が送れることを目的としています。

福祉サービスを利用する際の手続きや、それに伴う利用料の支払いなどの日常的な金銭管理、年金や預金通帳など大切な書類の保管など、本人との契約のもと支援を行います。

#### ◆法人後見事業

家庭裁判所の選任により、静岡市社協が、補助人・保佐人・成年後見人（以下、「成年後見人等」といいます。）に就任し、成年後見制度に基づいて後見事務を行って行く事業です。成年後見人等に就任することにより、本人に代わって契約などを行ったり、不利益な契約を取り消したりすることができるようになります。



## 民生委員制度創設100年を振り返る

### 第4回 世帯更生運動と民生委員

戦前に全国的な制度として発展した方面委員は、昭和21年、民生委員令の公布により名称が現在の「民生委員」に改められました。「民生」とは「国民の生活、生計」という意味です。昭和20年代後半、戦争が終わっても国民の多くは依然として厳しい窮状態にありました。しかし、ち上がった民生委員が自主活動として始めたのが「世帯更生運動」でした。

「世帯更生運動」は、民生委員が調査により対象世帯を発見し、その世帯の状況を把握したうえで、対象世帯と話し合いながら、職業指導や生活の相談支援も含めた「更生指導計画」を立て、世帯の自立を目指すものでした。

静岡県では、他県に先駆けて昭和27年8月から運動を展開。静岡県社会福祉協議会民生委員児童委員部会の初代委員長であった井田可吉氏（旧静岡市社協初代副会長）が、その年に滋賀県大津市で開催された全国民生委員児童委員大会において提案したことで、全国的な運動として広がるきっかけとなりました。

この「世帯更生運動」から、生業の支援など、低所得世帯のための貸付制度として「世帯更生資金貸付制度」が昭和30年に創設されました。現在では生活福祉資金貸付制度となり、民生委員活動から生まれた制度の一つとして生活困窮からの立ち直りに活用されています。

戦前に全国的な制度として発展した方面委員は、昭和21年、民生委員令の公布により名称が現在の「民生委員」に改められました。「民生」とは「国民の生活、生計」という意味です。昭和20年代後半、戦争が終わっても国民の多くは依然として厳しい窮状態にありました。しかし、ち上がった民生委員が自主活動として始めたのが「世帯更生運動」でした。

「世帯更生運動」は、民生委員が調査により対象世帯を発見し、その世帯の状況を把握したうえで、対象世帯と話し合いながら、職業指導や生活の相談支援も含めた「更生指導計画」を立て、世帯の自立を目指すものでした。

静岡県では、他県に先駆けて昭和27年8月から運動を展開。静岡県社会福祉協議会民生委員児童委員部会の初代委員長であった井田可吉氏（旧静岡市社協初代副会長）が、その年に滋賀県大津市で開催された全国民生委員児童委員大会において提案したことで、全国的な運動として広がるきっかけとなりました。

この「世帯更生運動」から、生業の支援など、低所得世帯のための貸付制度として「世帯更生資金貸付制度」が昭和30年に創設されました。現在では生活福祉資金貸付制度となり、民生委員活動から生まれた制度の一つとして生活困窮からの立ち直りに活用されています。

# 福祉のおまつりが 開催されました

ボランティアグループ、福祉団体、企業や事業所などの参加を得て、今年も福祉のおまつりが静岡市内2カ所で開催されました。来場された皆さま、当日ボランティアスタッフの皆さま、本事業にご協力いただいたすべての皆さま、ありがとうございました。



## 第38回 静岡ふれあい広場

9月10日(日)に、葵区の青葉シンボルロードにて「第38回 静岡ふれあい広場」が開催されました。

日差しが強く、真夏日に迫る最高気温となった当日の青葉シンボルロードは、来場者数約18,000人、48の参加団体のブースなどで埋め尽くされ、それぞれに活動紹介、体験コーナー、手作りの製品販売を行い、ご来場の市民の皆さまとの交流を楽しんでいました。また、ステージでは11団体がダンスや合奏・合唱など日頃の練習の成果を発揮し、時には観客の皆さんと一緒に歌ったり踊ったりしながら、大いに盛り上がりいました。

子どもや高齢者、障がい者など様々な方が一堂に会し、見て・聞いて・触れることで市内の福祉を楽しみながら考えるイベントになりました。



## 福祉のまつり 2017

9月24日(日)、清水マリンパークイベント広場にて「福祉のまつり2017」が開催されました。のべ3万人の市民の皆さまにご来場いただきました。福祉相談・体験コーナー、フリーマーケット、チャリティーバザー、ステージコーナーなど、会場内はどこも大いにぎわい、参加団体と市民が一体となり、今回のテーマである「みんな笑顔になれる場所」とおり、笑顔があふれる福祉のまつりとなりました。

当日の運営には100名を超えるボランティアの皆さんのが、福引や抽選会やスタンプラリー、会場清掃、交通誘導など大活躍され、この福祉のまつりをサポートしていただきました。ありがとうございました!



### 最高の笑顔に出会えた 1日でした

第38回 静岡ふれあい広場 実行委員長 東山 喬彦さん



まずは、本イベントに多大なご協力・ご支援をいただきました参加団体の皆さま、協賛をいただいた企業・団体の皆様、ボランティアの皆さまに深く感謝申し上げます。

朝から晴天に恵まれた今年は「残暑」という言葉がぴったりなくらい暑い一日でしたが、多くの来場者の方の楽しそうな笑顔を会場の至る所で見ることができ、とてもうれしく思いました。

来年もまた、「静岡ふれあい広場」で、皆さまの最高の笑顔に出会えることを楽しみにしております。



### 会場にあふれる笑顔が 私たちの喜び

福祉のまつり 実行委員長 杉浦 実さん

晴天に恵まれ、例年以上に多くの笑顔と歓声が会場いっぱいにあふれていたように思います。毎年、様々な方がこのまつりを楽しみ、清水の街がにぎわうことが実行委員会や関係者の喜びです。ここまで継続してくれた方々に感謝し、今後もみんなの笑顔があふれる「福祉のまつり」を開催していくたいと思います。ご協力いただいた団体・グループ・企業の皆さま、多くのボランティアの皆さん、本当にありがとうございました。

## 広げよう 福祉の輪

# まちのパン屋さんとして 勝負したい!!

社会福祉法人 清水あすなろ福祉会 ともの家



**【問合せ先】**  
パンと焼き菓子のお店 tomo  
静岡市清水区船越南町 279-5  
TEL.054-376-6378  
営業時間／10:00～17:00  
定休日／日・月・祝日

静岡市清水区の住宅街の中に、ひときわ目を引くおしゃれなパン屋さんがあります。障がいのある仲間たちとともに手作りの商品を販売する「パンと焼き菓子のお店 tomo」です。

「障がいがある人が働いているパン屋さんではなく、まちのパン屋さんとして勝負したい」みんな私たちと同じ“働く仲間”ですと施設長の滝戸恵美さん。その思いから、平成28年1月に工場兼店舗を新しく建て、今の場所へ移転したそうです。

ラスクづくりなどを担当する長谷川美樹さんは、「ラスクのバター塗りがうまくできると嬉しい」と、難しい作業の中にも働く楽しみを見出しています。

責任者の長島由季さんは「福祉であることを前面に押し出すのではなく、味で評価してもらえるよう、材料と手作りにこだわっています。その上で、ここで働く仲間のことを知ってもらえると嬉しいですね」と話します。最近ではイベントやマルシェに招かれることも多く、仲間のことを話すと驚かされることもあるそうです。

ともの家では全員が、それぞれ役割をもって働いています。そこには、支援する側とされる側という関係性ではなく、仲間の個性を活かして、生き生きと働く姿があります。障がいの有無や程度に関わらず、役割をもって自分にできることを真剣に取り組む。そのような姿を、仲間のまなざしや笑顔の中から感じました。

私たちは静岡市の地域福祉活動を応援しています。

## 空き家対策と円満相続かけこみ寺

今、空き家。いすれ空き家。  
空室で困っている古いアパート。初回相談無料  
この先、相続どうしよう…  
※ 空き家・中古住宅・土地買い取ります  
すべては判断能力のあるうちに…

マイペースストア 静岡新聞  
静岡新聞社運営サイトで掲載中です!  
**(054) 269-5525** 株式会社あいしん不動産  
空き家問題解消推進委員会・家族信託推進委員会 空き家かけこみ寺 検索

●遺品整理 ●生前整理  
心をこめて整理いたします  
ご相談・見積り無料  
**054-269-4531**  
遺品整理認定協会加盟  
株式会社三ツ星ホーム  
静岡市駿河区八幡2丁目15番26号  
<http://www.mitsubosi.jp>

## 障害年金 もらい忘れて いませんか?

20～64歳の皆さんへのご案内です  
統合失調症・発達障害・高次脳機能障害  
・うつ病などの心の病気・脳梗塞・人工関節  
・人工透析・眼・耳、身体の障害・人工肛門  
・ベースメーカー他、該当する傷病は多数です。

20歳～64歳まで年金  
保険料を一定期間納付して  
てて日常生活に支障がある方が対象です。

障害年金とは病気やケガが原因で、日常生活に支障がある場合に一定の条件を満たしていれば、国から支給される公的年金です。制度をご存知ない方が多く、もらい忘れている人が非常に多い制度です。受給額は最低年間約58万円～症状に応じます。

しづおか県障害年金サポートオフィス  
運営 みづき社会保険労務士事務所  
ご相談ダイヤル 054-263-8558  
しづおか県障害年金サポートオフィス

## 広告を掲載しませんか?

静岡市社協では、本紙およびホームページに広告を掲載してくださる方を募集しています。興味のある方は、ぜひお申し込みください。

[資料請求・申込み・問合せ]  
静岡市社会福祉協議会 総務課  
TEL.054-254-5213 / FAX.054-252-2420